

# 指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

## 1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 1 年度)

施設の名称	東大阪市立埋蔵文化財センター	指定期間	30	年度～	2	年度			
		指定の方法	複数施設を一括指定管理						
施設所管課	社会教育部文化財課	連絡先	072-983-2340						
設置目的	埋蔵文化財の調査、研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、埋蔵文化財センターを設置するもの。								
施設内容・業務内容等	埋蔵文化財センターは、敷地面積は2,837㎡で、施設として、一階に展示室、体験学習室、視聴覚室、特別収蔵室、堅穴住居等がある。指定管理者には、施設の維持管理業務と展示業務を委託している。								
指定管理者	公益財団法人 東大阪市文化振興協会	連絡先	06-6736-3660						
人員体制	正規職員	2	人	パート・アルバイト	0	人	その他	0	人

## 2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	301	306	303	303	303
指定管理委託料(千円)	19,064	18,926	16,283	16,320	16333
利用状況指標	1 入館者数(人)	12,632	12,544	12,102	補足説明
	2 体験学習参加人数	8,731	9,278	8,033	補足説明
	3				補足説明

### 3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が中間点以上、  
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。  
 「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
<b>A 行政視点</b> 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	埋蔵文化財センターの設置目的を理解している。指定管理者として適切に施設の管理を行っている。展示事業及び避難訓練の実施についてさらに改善を求める。
<b>B 管理・運営能力</b> 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	A	施設の清掃・補修を適切に行っている。市の備品・物品と指定管理者の備品・物品の区分けを明確にすること。
<b>C サービス</b> 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	A	他施設では、市と協議の上、英・中・韓の案内表記を進めている。他の施設と連携して、多言語化の取り組みを検討すること。
<b>D 市民視点</b> 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	アンケート結果をもとに施設の管理が実施されている。
<b>E 効果・効率性</b> 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	他施設と連携した展示事業を検討することで、さらなる事業展開を求める。
<b>F 法令等遵守</b> 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	引き続き関係法令・規則等を遵守すること。
<b>課題への対応 今後の取組</b>	最終評価 (任意設定)  A	展示事業に関して、新たな企画の実施を求める。避難訓練の実施について検討が必要である。